

おいでよ！！うつぐみの郷・夏

8月2日（土）～ 8月4日（月）

IN うつぐみの郷

	午前	午後	夜
1日目	施設に向けて出発	周辺散策・施設整地	天文台パオへ
2日目	遠足(海水浴)	休憩・周辺散策	花火大会
3日目	田んぼの草刈り	清掃・解散	

一日目： おはようございます！！今日から京都府綾部市に行き、三日間の田舎暮らしを体験していただきます。各集合場所からメンバーが乗り込み、施設に到着しました。今回のメンバーは全員過去に利用した事があるので、流れを理解されており、スムーズに進みます。施設に荷物を運搬し、昼食を済ませると、農作業に取り掛かりました。夏の畑はとにかく雑草との戦いです。芋畑、野菜畑の草抜きを主にしていただきました。高学年には草刈り機を体験していただきました。定期的にお茶やスポーツドリンクを摂りつつ、誰一人サボる事なく、暑い中、頑張っていました。頑張った後のおやつとして、かき氷を食べました。皆から最高の笑顔が伺えました。順番に入浴を済ませ、夕飯として【冷やし中華】を食べました。皆、食欲旺盛で、何度もおかわりをされ、人数分以上を完食されていました。夜は、天気が良かったので天体観測所へ向かいました。大きな望遠鏡で月の表面を見ました。クレーターがはっきりと見ることが出来ました。明日も沢山活動します。早く寝て、体をしっかり休めましょう。

二日目： 朝はどんよりした天候でした。気温はそこまで高くなく、過ごしやすい朝を迎えました。起床後は布団の片付け、着替え、洗面を済ませ、朝食づくりを行いました。メニューは定番の【バックサンド】です。何度もキャンプに参加いただいているメンバーも多く、難なく作られていました。朝食後は水着に着替えて、海水浴をするために、海に出掛けました。現地に向かうにつれ、天候も回復し、暑い日差しが照り付けていました。そうした中での海はとても気持ちがよく、終始楽しんでおられました。初めて海水浴をされる方もおられ、海のしょっぱさ、波の力強さを驚いておられました。昼までしっかり楽しみ、施設に戻りました。昼食はピラフを食べました。お腹が減っておられたので、「美味しい！！」と何度もおかわりをされる姿が見られました。午後からは少し休み、畑で収穫したスイカを使って、【スイカ割り】を行いました。みんなの応援のもと、見事当て割った時、友達の頑張りを讃える声を聞くことが出来ました。小さめのスイカでしたが、中はしっかり赤く、甘く美味し



かったです。それから【流しそうめん】を行いました。流れてくるのはそうめんだけではなく、きゅうりやトマト、ゼリーなどがあり、盛り上がりました。夜はみんなで花火を楽しみました。色鮮やかな火に、夏を感じた方も多いかと思います。気が付けば寝る時間になったので、予定よりも早く就寝しました。夏の風物詩を沢山感じる事が出来た、一日となりました。



三日目： 疲れから起床の合図までぐっすり眠っていました。起床後、昨日と同じく布団とシーツを片付け、身支度と一緒に荷物の整理を行いました。朝食を済ませ、午前中は田んぼの草刈りに向かいました。来月収穫を控えている稲はしっかり穂を実らせ、立派に成長されていました。より成長することを祈りつつ、周りの雑草を刈りました。この日も暑く、炎天下でありましたが、文句を一切言うことなく、黙々と刈っておられました。昼食は夏野菜カレーです。草刈りでお腹がとても減っておられたので、何度もおかわりをされていました。昼食後は、【うつぐみタイム】として、施設をキレイにしました。水回りやトイレ、風呂、ついでにバスの車内の砂を落としました。うつぐみをキレイにし、全体写真を撮った後、バスは出発しました。帰りの道中はDVDを観ながら、ゆっくり過ごしながら戻りました。「次回の稲刈りが楽しみ！！」と仰る方もおられました。



<キャンプ総括>

今年のうつぐみの夏は、夏から連想される楽しみをギュッと凝縮させた三日間でした。また、今年の夏からついにうつぐみの大和室に空調が付きまして、夜は本当に快適に過ごすことが出来ました。うつぐみで私が目指している事は、【最新の環境で、日本の伝統を感じる事】です。昔に比べて、明らかに暑くなり、過ごしにくくなっています。それに応じて、暑さへの耐性も落ちております。そうした弱った状態のメンバー皆さんにうつぐみの魅力を十分伝える事は難しいと判断し、空調を設置しました。その効果は抜群で、夜の寝苦しさはなくなり、グッスリ休まれるので日中は元気いっぱいプログラムを楽しまれています。ある人から見れば、たるんでる！甘えている！と思われるかもしれませんが。私は今の時代に寄り添うところは受け入れ、その分他を頑張っていたらこうと考えています。これからのうつぐみは過ごしやすいです。是非ともご参加ください。

(竹中 哲郎)